

## 井藤議員に 自治功労者表彰



和歌山県町村議会議長会定期総会において、井藤満人議員が自治功労者表彰を受けました。

この表彰は、議会議員として11年以上在職し、議会活動を通じ、地方自治に大きな役割を果たしたことに對するものです。

第2回定例会の開会前、龍田安廣議長より、表彰状の伝達が行われました。

## 和歌山南陵高校の学校運営問題に 対し、議会から町長に提言書を提出



学校法人南陵学園が運営する和歌山南陵高校について、校長の長期不在や図書室の未設置、また給与の未払いによる教職員のストライキや就学支援金の流用に伴う保護者への返還遅延、加えて町への水道料金や施設使用料の納付遅延の問題など、学校運営に混乱が生じています。

- こうした状況を受け、議会総務文教常任委員会と協議し、町へ対応を急ぐよう次の4点の提言を行いました。
- と
- (1) 町の顧問弁護士に早急に相談し、対応すること
  - (2) 学校法人南陵学園の現状や今後の意向を確認すること
  - (3) 学校用地賃貸借契約の内容に沿って対応すること
  - (4) 和歌山南陵高校に在籍する生徒が安心して学校生活が送れるように、町として出来る限りの支援に努めること

### 提言内容

毎年6月1日に田植えをしている。時代の流れの中で、今は自分で田植えをせず「うえたろー組合」に委託をしている。田植え機械が100万円近くの購入費がかかることから委託の方が安価になる。また、田植え後の機械の洗浄メンテナンスもなくても良いことからこの方法を選択した。

稲はすくすくと青く育ち、今年もまた豊年を願う昨今である。

今年、梅雨は雨が少なく明けてしまった。私の地域は田に入れる水は池からのパイプラインで、田の入口のバルブを開ければ水が入る方式となっているため、昔に比べればこれもまた楽になったものである。

ある。

池の水が減ってくれば日高川からポンプアップができるようになってはいるが、電気代が使えば使うほどかかるのである。水利組合の役員7名で運営管理をしているが、池の貯水状況を見ながらの判断をする毎日である。

「この地域の米は美味しいな」と言ってくる声に支えられて米づくりに精を出している。

(井藤 満人)

委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
堀江	伊奈	龍田	堀	原	井藤
才二	禎胤	安廣	辰雄	孝文	満人

